日吉台新聞

HIYOSHIDAI

発　行

日吉台学区自治連合会

日吉台学区
まちづくり協議会

発行責任者
林　堅太郎

編集責任者
村澤　真保呂

自治連合会通常総会４月14日開催

地域功労者７氏に感謝状

市民センター

平成31年度日吉台学区自治連合会通常総会を4月14日午前10時から日吉台市民センター大会議室で開催する。審議案は、コミュニティ基金管理委員会の規約改正案、同決算報告、同予算案、区自治会連合会収支決算報告、区自治会活動報告、学区コミュニティ基金管理委員会の選出方針、学区大学生ボランティアセンター活動報告、学区大学生ボランティア総会出席者の役員等の選任案、学区大学生ボランティア総会通常総会の議案などを提出する。

自治連合会提出の７議案のうち第３号議案「学区コミュニティ基金を廃止し、基金残高を各丁自治会に分配する」は、学区コミュニティ基金にある基金を各丁に分配するもの。各自治会で、自治会活性化策や集会所管理、丁内の安全、安心のまちづくりに活用してもらう。この基金の取り扱いについては、長年の学区の課題。昨年5月、学区コミュニティ基金管理委員会の配分方針の答申を受け、学区自治連合会が定例会や各丁住民らの討議、議論を経て総会提案にいたった。

コミュニティ基金の分配は、学区自治連合会の資産の処分にあたるので、学区自治連合会会則の資産処分の条項が適用、総会出席者の４分の３以上の賛成が必要となる。

また、第４号「特別会計」設置議案は、コミュニテ基金配分案では、学区自治連合会にも基金が配分されることになり、学区自治連合会では、この基金を管理するための特別会計を設置するもの。

このほか、野々口義信学区自治連合会会長が学区自治連合会会則による３年の任期を満了、通常総会で新学区自治連合会会長を選出することになっている。

また、総会の席上、自治連や各丁自治会活動、日吉台のまちづくりに功績のあった７氏に対する地域功労者表彰も行う。

31年度総会議案書と総会出欠回答書は29日に印刷後、各丁配布。書面表決結果の学区自治連提出締め切りは４月10日前後を予定している。

自治連通常総会の議案書

平成３１年度
日吉台学区自治連合会通常総会

日時：平成３１年　４月１４日（日曜日）午前10時より
場所：日吉台市民センター　大会議室

議題

議案第１号　平成３０年度日吉台学区自治連合会活動報告

議案第２号　平成３０年度日吉台学区自治連合会収支決算報告及び監査報告

議案第３号　日吉台コミュニティ基金を廃止し、基金残高を処分する案件

議案第４号　日吉台学区自治連会計に「学区自治連活性化及び防災等に関する」特別会計設置案

議案第５号　平成30年度日吉台学区自治連合会役員等の選任案

議案第６号　平成30年度日吉台学区自治連合会活動方針案

議案第７号　平成30年度日吉台学区自治連合会予算案

議案第８号　日吉台コミュニティ基金管理委員会関係議案

※議案２号終了後、地域功労者の表彰を行います。

日吉台学区自治連合会会員の皆様

日吉台学区自治連合会会長
野々口義信

平成31年度日吉台学区自治連合会通常総会開催のお知らせ

平素より自治連合会の活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
本年度も上記の表題にて「平成31年度日吉台学区自治連合会通常総会」を開催いたします。会員の皆様におかれましては、別にお渡しする「平成31年度日吉台学区自治連合会通常総会　出欠回答書」に必要事項をご記入の上、期日までに班長さんまで、ご提出いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成３１年度　地域功労賞表彰者名簿

（敬称略、順不動）

氏　名（推薦団体）	活動分野	活　動　概　要
ハギナガ　ヨシコ 萩永　佳子 （社会福祉協議会）	福祉	平成24年４月から「ふれあいサロン」のボランティアスタッフとして活動、地域の高齢者の交流の場の調理場の裏方として尽力してきた。
シミズ　セイイチ 清水　精一 （３丁目西自治会）	自治	平成22年４月から29年３月まで学区体育振興会長を歴任、学区の体育振興や大津市のスポーツ行政に関与、住民の健康づくりに尽力。また、自治会長や自治連合会副会長なども務め、地域の自治会活動、防災活動に大きく貢献した。
マツモト　ヒデオ 松本　秀雄 （自主防犯）	防犯	平成26年末に自主防犯活動に参加、27年４月から青パト走行者、スクールガードとして小、中学生の登校見守り、防犯夜のパトロールに積極的に参加、地域の安全、安心のまちづくりに寄与した。
オオギシ　ミツオ 大岸　光男 （民生、児童委員協議会）	福祉	平成22年12月、民生委員児童委員就任以来、独居高齢者はもとより障害者や子育て家庭など担当の４丁目東地区で相談、見守り活動に力を尽くし、自治連合会環境委員長在任時、指導力を発揮、美しいまちづくりに精力的に取り組んだ。
コジマ　アケミ 小島　明美 （老人クラブ連合会）	福祉	平成28年４月から学区老人クラブ連合会女性部長として老ク連主催の高齢者施設の「友愛訪問」に指導者として毎回参加、老人福祉に貢献。また、女性部長として老人クラブメンバーの入会促進に大きな成果を挙げ、クラブ活動先導的な役割を果たした。
ヤマモトヨシアキ 山本　義明 （４丁目東自治会）	環境	独学で植木剪定の技術を習得。ボランティアで４丁目東地域の湖西道路沿い約300mに渡って植栽されていた樹木の刈り込みと清掃を３年がかりで実施。刈り込み前の樹木は、人の背丈まで無造作に伸び、植え込みには、空き缶やごみが投げ入れられ荒れ放題になっていたが、作業後は、すっかりきれいになった。
イケダ　マサアキ 池田　正昭 （３丁目東自治会）	その他	平成28年から３丁目の老人クラブ、コスモスクラブ会長を歴任。クラブ会長として行事運営、学区老人クラブ連合会のなかでもトップの会員数確保に努力、学区諸団体との連携などに精力的に従事する。会員らの信望も厚く、今後の活躍が期待される。

比叡朝クラブ発足へ

健康づくりへ会員募集

高齢化が著しい日吉台住民に少しでも元気に暮らしてもらおうと、健康寿命をのばす「比叡朝クラブ」づくりが進められ、参加会員を募っている。

同会発起人代表の岡崎一郎さんによると、日吉台は高齢化の荒波にさらされているが、自らの手で健康づくりを考え、同じ仲間を募って日吉台を健康で豊かな学区にしようと大津市の介護予防活動支援補助金を受けて健康づくりの「比叡朝クラブ」を発足させるもの。

当面の活動として、健康づくりを考え情報発信する「健康だより」を月間で発行、将来的には、ラジオ体操に取り組み、朝食の大切さを訴える「朝がゆ」を食べる運動などへ展開してゆく。クラブ参加希望者は、岡崎一郎さん（０９０－４９０７－９８４３）まで。締め切りは４月15日。

空き家見守り隊初出動

庭木剪定、美しい姿に

学区内に点在する空き家の小修理を担う「日吉台学区空き家見守り隊」（岸本善春代表）。発足以来初の作業が３月９日、日吉台の住宅で行われた。この見守り隊は、学区内にある空き家所有者の依頼を受け、家屋の小修理や除草など簡易な作業を有料で実施するもので学区空き家対策委員会の対策事業のひとつ。

活動を始めた空き家見守り隊は、空き家の老朽化の進行をとどめ、近隣景観保全のため、原則空き家所有者の依頼を受け、公的な手続き、特殊な機器、特別な資格等を必要としない修繕・修理を有料で行うもの。作業を担当する見守り隊は、３丁目西在住の岸本さんを代表に計４人で発足、昨年暮れ、学区自治連合会と契約書を締結した。

初活動には、岸本代表ら４人が出動。午前９時ごろから住宅の庭木の手入れや剪定作業を実施。１日がかりの作業で処理した下草や植木の処理枝は23袋にもおよび依頼を受けた住宅は見違えるようにきれいになっていた。（庭木の剪定を行う見守り隊）

住み続けたい日吉台めざし

第3回ワークショップ開催

市民センターで開催される第３回ワークショップ

「ずっと　もっと　住み続けたい日吉台」をテーマにした学区空き家対策委員会主催の第３回ワークショップ「日吉台の現状と今後の課題」が２月26日、日吉台市民センター第１、第２会議室で開かれた。

３回目は、１丁目南在住の行政書士、森永勝博さんが「土地家屋の相続と後見に伴う法的な手続きと対応」、不動産鑑定士の堤義定さんが「日吉台の土地評価を上げるための課題」と題しそれぞれ講演。訪れた約30人の住民らと質疑応答などを行った。

講演で、森永さんは、相続のさいの基礎控除や税額控除、土地家屋の相続と法的な手続きと対応、相続の順位などについてわかりやすく説明。また堤さんは、日吉台の土地評価について「日吉台は、人材が豊富。治安が良い。地域活動が活発」など高評価できる点を指摘、そのために「住み良い町だという情報をあらゆる方面へ多数発信することが大切だ」と訴えた。

日吉台は、少子高齢化が進行、今後空き家のさらなる増加が懸念されている。

歌声を響かせ「さようなら」

日吉台小卒業式、23人巣立ち

市立日吉台小学校（熊川芳彦校長）の平成30年度、第37回卒業式が３月19日、同小体育館で行われ23人が卒業、思い出の校舎を後にした。

卒業式は、大津市長代理の安孫子昌治日吉台支所長、野々口義信学区自治連会長、学区の各種団体代表者らが来賓として出席。父母、在校生らの拍手のなか、卒業生が入場、一人ひとりが、マイクの前に立ち「勉強、クラブ活動で頑張る」など力強く中学校に進学する決意を述べ熊川校長から卒業証書を受けていた。

熊川校長は、「これからみなさんには乗り越えなくてはならない壁が出てくる。強い気持ちでこれらの壁に立ち向かい、日吉台小卒業生としての誇りを持ち、活躍してくれることを期待する」とはなむけの言葉を送り、在校生の送る言葉のあと、卒業生らがかわるがわる学校の先生やお父さん、お母さん、祖父母らに感謝の言葉を述べ、「旅立ちの日に」を元気よく斉唱、６年間の思い出の学校に歌声を響かせていた。

歌声を響かせ巣立つ日吉台小卒業生ら